



第4次 北はりま定住自立圏共生ビジョン

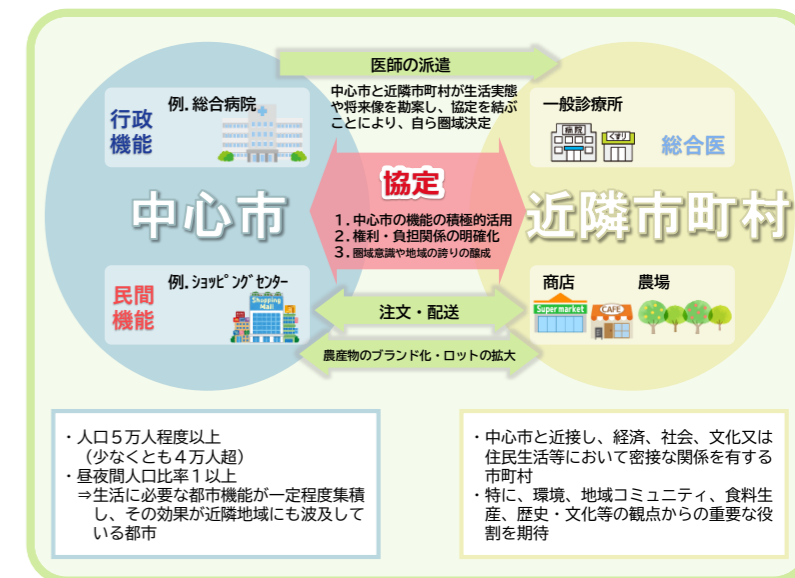
1 定住自立圏構想とは

定住自立圏構想は、自治体の枠組みを超えて生活に必要な都市機能を確保する中心市とその近隣市町村で形成される定住自立圏において、「集約とネットワーク」の考え方にに基づき、中心市と近隣市町村が相互に連携・協力することにより、圏域全体の活性化を図ろうとするものです。

我が国では、人口減少・少子高齢化の進行やICTの進展など社会環境が大きく変化しており、生活機能の低下や地域経済の縮小が懸念される状況にあります。

西脇市と多可町は、これらの課題に対応し、将来にわたって持続可能な地域社会を実現していくため、平成22（2010）年10月に北はりま定住自立圏の形成に関する協定を締結し、圏域一体となった取組を進めています。

【定住自立圏のイメージ】



2 北はりま定住自立圏共生ビジョンの概要

「北はりま定住自立圏共生ビジョン」は、圏域における生活機能の確保や地域経済の活性化に向けて、中・長期的な視点から北はりま定住自立圏が目指す将来像を定めるとともに、将来像を実現するために必要な具体的な取組を示すものです。

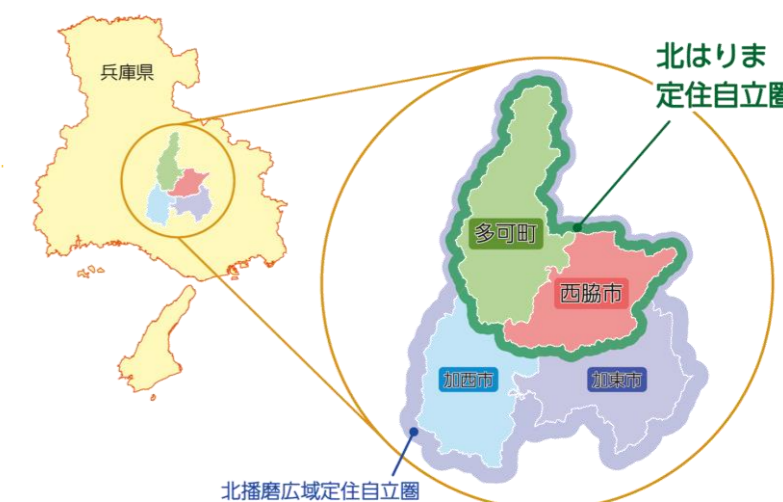
名称 北はりま定住自立圏

構成市町 西脇市・多可町

期間 令和8（2026）年度

➡ 令和12（2030）年度

形態 西脇市（中心市）と多可町の1市1町で形成している「北はりま定住自立圏」は、加西市・加東市（複眼型の中心市）、西脇市・多可町の3市1町で形成する「北播磨広域定住自立圏」に含まれており、全国でも数少ない圏域が重複する定住自立圏となっています。



施策	事業	概要
雇用の促進及び就業支援	21 雇用促進事業	圏域内の就業促進と労働力確保のため、事業者が参加する合同就職面接会など、多様な層への就職説明会の開催を支援します。
	22 シルバー人材センター運営支援事業	圏域の高齢者の社会参加と生活の充実を図るため、広域シルバー人材センターの運営を支援します。
鳥獣被害防止対策の推進	23 有害鳥獣有効活用事業	捕獲した有害鳥獣の搬入支援など、捕獲有害鳥獣を原材料として活用するシカ肉加工施設の運営を支援します。

【政策分野】 環境 / 防災

施策	事業	概要
ごみ処理業務の連携及び循環型社会の推進	24 ごみ処理事業	圏域の快適で衛生的な生活環境を維持するため、ごみ処理施設の運営とごみ収集運搬業務を行います。
	25 ごみ減量・資源化推進事業	ごみの減量と資源化を推進していくため、体験型の学習や啓発事業を実施します。
地域防災力の向上	26 消防・防災危機管理体制整備推進事業	圏域全体で防災力の向上につながる体制の整備充実を図るとともに、消防・防災情報の効果的な伝達体制の検討を進めます。

【政策分野】 その他

施策	事業	概要
火葬及び葬儀業務の連携	27 広域斎場管理運営事業	圏域の快適で衛生的な生活環境を維持するため、火葬・葬儀業務を行います。
住民相談窓口の相互利用	28 消費生活相談体制推進事業	消費生活・多重債務に関する相談体制の充実と利便性向上のため、各市町で開設している相談窓口の相互利用を実施します。
	29 女性就労・起業相談事業	西脇市で開設する女性の就労支援等に関する相談窓口の対象を圏域に拡大し、相談機会の充実を図ります。

2 結びつきやネットワークの強化

【政策分野】 地域公共交通

施策	事業	概要
地域公共交通ネットワークの維持及び強化	30 地域公共交通ネットワーク事業	圏域内の路線バス等の交通事業者の支援を行うとともに、利便性の向上に取り組みます。

【政策分野】 道路等の交通インフラの整備

施策	事業	概要
幹線道路の整備	31 国道427号整備促進事業	圏域住民の交通の利便性向上と圏域の活性化に必要な国道427号の整備促進に向けた取組を行います。
	32 国道175号東播丹波連絡道路整備促進事業	圏域の広域幹線道路としての機能を担う高規格道路「一般国道175号東播丹波連絡道路」の整備促進に向けた取組を行います。

【政策分野】 地域内外の住民との交流・移住促進

施策	事業	概要
地域資源の活用による交流の促進	33 観光交流促進事業	北はりま田園空間博物館などの誘客活動や地域資源を生かした魅力発信により、交流やにぎわいの創出を図ります。

3 資源制約に対応するための圏域マネジメント等

【政策分野】 人材の育成及び確保 / 圏域内市町の職員等の交流

施策	事業	概要
人材の育成及び確保	34 職員人材育成・確保事業	圏域自治体職員の職務遂行能力向上や政策課題への対応に向け、合同研修会を実施します。
圏域内市町の職員等の交流	35 教職員人事交流調査研究事業	学校再編や学校規模の縮小に伴う影響が生じないよう人事交流の調査・研究を進めることで学校教育の振興を図ります。



3 圏域の現況・課題

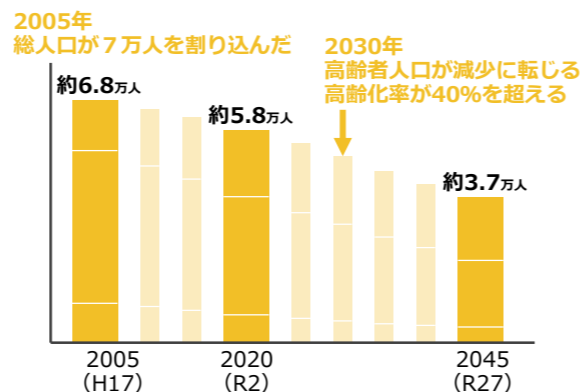
人口の概況

人口動態

- ・出生数の減少 + 高齢者の死亡数の増加
- ・若年層を中心に進学・就職期の転出

人口推計

- ・転出超過 + 少子高齢化による自然減が拡大
- ・2020年:約5.8万人 → 2045年:約3.7万人 ▲約2.1万人 (▲約37%)
- ・生産年齢人口 (15歳 - 64歳) が半減



圏域の課題

医療

増加する医療需要に対応し、圏域住民の健康を支える地域医療を確保するため、医療機能の充実・強化が重要です。

地域公共交通

圏域住民の移動を支えるバス交通等の維持・強化を図るとともに、利便性の高い公共交通ネットワークの形成が重要です。

福祉

少子高齢化が進行する中、見守りや子育てしやすい環境整備など誰もが安心して暮らせる地域づくりが重要です。

道路等の交通インフラ整備

圏域内外の住民との交流やにぎわいを創出し、圏域住民の生活基盤となる幹線道路等の整備が重要です。

教育・文化

学校教育を取り巻く環境変化に対応していくとともに、充実した人生に向け、生涯学習の機会を拡大することが重要です。

地域内外の住民との交流・移住

人口減少が避けられない中、魅力ある地域づくりを進め、交流人口や関係人口の拡大を図ることが重要です。

産業振興

圏域の経済基盤を強化していくとともに、地域資源を生かした多様な産業の創出や就労環境の整備充実が重要です。

人材の育成等職員等の交流

様々な地域課題に対応していくため、研修や相互交流等により、圏域の未来を担う人材を育成していくことが重要です。

環境・防災

圏域全体で危機管理体制の整備や環境にやさしい持続可能な社会への取組を進めることが重要です。

その他

事務組合による事務の共同処理等による事務の効率化と圏域住民の利便性を高める相談等行政サービスの提供が重要です。

4 将来像

「北はりま定住自立圏」は、豊かな自然、伝統を誇る地場産業や特産品、悠久の歴史の中で培われてきた文化など魅力に富む多様な地域資源を有しています。

国に先行して人口減少局面を迎え、「消滅可能性自治体」に該当する圏域の両市町では、様々な資源制約に直面する中で、将来にわたって持続可能な定住自立圏を形成していくためには、暮らしを支える都市基盤と生活機能の維持・充実を図っていくことが何よりも重要です。また、大都市圏からの人の流れを創出し、定住人口の確保を進めるとともに、交流人口・関係人口の拡大を図っていくことが必要です。

この実現に向けては、圏域の多様な地域資源や特性を踏まえつつ、圏域一体となった取組を長期的かつ計画的に推進していくことが必要であることから、本圏域の持続的な発展に向けた将来像を次のとおり定めます。

“うるおい”と“やすらぎ”を感じる 暮らし豊かな 北はりまの郷

西脇市・多可町は、国の「SDGs未来都市」に選定されており、本圏域で進める取組は、「誰一人取り残さない」より良い世界を目指す国際目標のSDGsの理念と整合することから、SDGsの達成に資する関連施策として展開します。

5 具体的な取組内容

1 生活機能の強化

【政策分野】 医療

施策	事業	概要
医療体制の確保	1 医療機能強化事業	圏域の拠点病院である西脇病院の機能強化を図るとともに、脳卒中センターの運用や地域の医療提供体制の確保・強化に取り組みます。
	2 医療従事者確保対策事業	圏域の拠点病院である西脇病院と多可赤十字病院の医療従事者を確保し、安全・安心な医療を提供します。
	3 救急医療機関支援事業	圏域の救急医療体制を強化するため、私的二次救急医療機関に対し、救急患者の受入れに必要な支援を行います。
	4 休日急患センター運営事業	休日の救急患者に対し、切れ目のない適切な医療を提供するため、西脇病院の施設内で、休日急患センターを運営します。
医療連携の強化	5 病診連携推進事業	患者の相互紹介等によって圏域の拠点病院である西脇病院とかかりつけ医が連携し、圏域の医療提供体制の強化を図ります。
	6 病病連携推進事業	西脇病院と多可赤十字病院間で、情報共有や医師の相互派遣等を実施し、病院間の連携を強化します。
	7 ハき地医療拠点病院事業	西脇病院から多可町立診療所に代診医を派遣するなど、診療支援を行うことで、圏域医療の安定を図ります。
地域医療を守る体制の確立	8 地域医療普及啓発事業	地域医療を守り支える住民活動を支援するとともに、市民フォーラムの開催など、地域に開かれた病院づくりを進めます。

【政策分野】 福祉

施策	事業	概要
認定審査会業務の連携	9 介護認定審査会事業	介護認定審査会業務の運営の効率化と審査判定結果の迅速化を図り、公正・適正な事務を確保します。
	10 障害認定審査会事業	障害認定審査会業務の運営の効率化と審査判定結果の迅速化を図り、公正・適正な事務を確保します。
地域福祉体制の強化	11 高齢者等の見守り事業	高齢者等が安心して地域で生活できる社会の実現を目指し、高齢者や障害者、子どもなどの見守り等を行います。
	12 子育て支援事業	圏域全体の子育て環境の向上を図るため、子育て支援情報の相互発信や事業の相互利用・共同実施、相談窓口の相互利用を行います。

【政策分野】 教育・文化

施策	事業	概要
学校教育環境の充実	13 学校教育環境向上事業	教職員の人材育成や部活動運営の共同実施等を調査研究するとともに、合同研修会を実施します。
生涯学習活動の振興	14 スポーツイベント交流事業	圏域全体のスポーツの振興を図るため、西脇多可新人高校駅伝競走大会を共同で実施するとともに、情報の相互発信を行います。
	15 文化活動交流事業	文化団体の相互交流やイベント等の情報の相互発信などにより、圏域住民が中心となった文化活動を促進します。
	16 高齢者の学びと活躍支援事業	各市町で開催する生涯学習講座において圏域住民の相互受入れを行うとともに、圏域全体に学習講座等の情報発信を行います。
文化財の保護及び利活用	17 文化財保存活用推進事業	両市町の文化財を活用した企画展の共同開催や、研究会等による情報共有や文化財等の調査・活用に向けた連携を進めます。

【政策分野】 産業振興

施策	事業	概要
農業の振興	18 農産物直売所運営事業	北はりま旬菜館を核に農産物の生産拡大を図るとともに、地元農産物の販売促進及び消費拡大に取り組みます。
商工業の振興	19 地域事業者成長支援事業	地域経済を牽引する商工業の振興を図るため、地域に根ざして活動する事業者や業界団体への支援を圏域一体で取り組みます。
	20 産業交流推進事業	圏域の産業集積を生かして、ものづくりの魅力を発信する播州織産地博覧会などの産業観光イベントの開催を支援します。